



平成 29 年 12 月 6 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報・広聴係

新規
事業

胃がんの早期発見・早期治療をめざして 「胃がんリスク検診」を 開始します

このたび、国立市は、ピロリ菌の感染の有無と胃粘膜の萎縮状況を血液検査によって調べ、将来の胃がんの発症リスクをAからDの4段階で判別する「胃がんリスク検診」を開始します(胃がんそのものを発見する検査ではありません)。

胃がんの予防や、早期発見・早期治療につながる新たな取組となりますので、ぜひ、貴媒体での取材・掲載方お願いいたします。

記

1. 検査内容 血液検査(ピロリ菌抗体検査と血清ペプシノゲン検査)
2. 実施期間 平成 30 年 2 月 28 日(水)まで
3. 実施場所 市内の指定医療機関
4. 対象 平成 29 年度末で 50 歳～59 歳の市内在住の方
※過去に胃がんリスク検診を受診したことのある方や、胃・十二指腸疾患の治療中の方など、一部対象とならない方もいます。
5. 費用 500 円(検査当日に集金)
6. 申込 平成 30 年 2 月 5 日(月)までに、①胃がんリスク検診受診希望②氏名(ふりがな)・性別③生年月日・年齢④住所・電話番号を明記のうえ、電話、はがき、ファクスまたはメールで健康増進課保健センターへお申し込みいただくか、市ホームページ「がん検診」にある申込用フォームよりお申し込みください。

問い合わせ

国立市健康福祉部 健康増進課保健センター
TEL：042-505-7030(がん検診専用ダイヤル)